

平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

<b>事業名</b>	国土交通本省施設整備費		担当部局庁	大臣官房	作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度			担当課室	会計課 福利厚生課	平垣内 久隆 平野 精壽		
会計区分	一般会計		政策・施策名	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国土交通本省所管の国土交通本省の庁舎について、良好な住環境を維持し機能を維持するために、建物、工作物並びにこれらの従物の改修等を行う。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	経年による劣化が著しく、大規模な改修等が必要な状況となっているものについて、庁舎が本来持つべき機能の回復を図る。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算	-	-	-		
		繰越し等	26	-	-		
		計	67	35	33	30	30
	執行額	62	1	0			
	執行率 (%)	92.54%	2.86%	0.00%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	従来より緊急度、不具合の頻度(耐用年数)等を考慮し、必要最小限の改修等を行っているところであるが、今後も宿舍及び庁舎の機能を維持するための必要最小限の改修等を行っていく。	成果実績					
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	-	活動実績 (当初見込み)		4	1	0	-
単位当たりコスト	(円/ )	算出根拠					
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	施設整備費	30	30	-			
	計	30	30				

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		-	国の庁舎の改修等は国が実施すべき事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		-			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	不用理由としては、国土交通本省が維持管理する省庁別宿舎については、従来より計画的に修繕を行ってきたが、今般国家公務員宿舎の削減計画の中で修繕予定宿舎が廃止予定となり、今後大規模な修繕を行わないこととしたため。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	当該事業は、安全の確保及び機能の維持等のため最小限のことは行っており、整備された施設は十分に活用されている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	宿舎及び庁舎について従来より緊急度、不具合の頻度(耐用年数)等を考慮し、必要最小限の改修等を行っているところであるが、今後も機能を維持するための必要最小限の改修等を行っていく。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	引き続き対象庁舎等の重点化を行い、必要最小限の事業に限定する。 施設の活用状況、老朽化の実状を把握して、計画的に補修・整備を進める。					
	所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
執行等改善	・宿舎分を廃止し、庁舎に重点化している。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	1	平成23年	2	平成24年	1

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかにつ  
いて補足する)  
(単位：百万  
円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
a					
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					